

第4回日本薬学教育学会大会プレ企画

<薬学実務実習情報共有と課題検討シンポジウム> 参加者募集

【趣 旨】

改訂コアカリに準じた薬学実務実習が本年2月より開始されました。実習生を送り出す大学、実習生を指導する薬局・病院の担当者が全国から集まって、新しい実習に向けての準備状況を情報共有するとともに、「本来あるべき実務実習の姿」を求めて、今後どのような課題に対処すべきか提言するシンポジウムを第4回日本薬学教育学会大会のプレイベントとして薬学教育協議会・日本薬学教育学会の共催で開催します。第4回大会での本格的な実務実習検討企画に繋げていく本シンポジウムにご参加いただき、実務実習を真摯に検討する輪に是非加わっていただきたいと思います。

【内 容】

- 日 時：2019年3月30日（土）13:00～17:30
 - 会 場：名古屋市立大学田辺通キャンパス（名古屋市瑞穂区田辺通3-1）
宮田専治記念ホール <https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/>
 - 主 催：日本薬学教育学会
 - 共 催：薬学教育協議会
 - 後 援：東海薬学教育コンソーシアム、課題解決型高度医療人材養成プログラム
 - 事務局：第4回日本薬学教育学会大会実行委員会
 - オーガナイザー（シンポジウム実施責任者）
平田収正（大阪大学）、鈴木 匡（名古屋市立大学）、小佐野博史（帝京大学）
 - プログラム
- 開会の辞
- 13:00-13:05 林 秀敏（名古屋市立大学薬学研究科長）
- 第1部 基調講演
- 13:05-13:30 講演1
「薬学臨床教育」の現状と課題
(文部科学省医学教育課 福島 哉史)
- 13:30-14:00 講演2
今 薬学部がめざすべき「薬学臨床教育そして実務実習」
(薬学教育協議会 伊東明彦)
- 第2部 情報提供（大学・薬局・病院）
- 14:00-15:30 大学教員からの情報提供
<各大学が行ってきた改訂コアカリに準拠した臨床準備教育の効果と課題>
全国各地区代表者（8名予定）が事前学習、実務実習の実施状況を中心に

10分程度で発表

15:30-15:40 休憩

15:40-16:10 薬局薬剤師からの情報提供

<改訂コアカリに準拠した実務実習実施までの道のりと課題>

薬局実務実習の準備、開始状況を各地区（3名予定）代表者が発表

16:10-16:40 病院薬剤師からの情報提供

<改訂コアカリに準拠した実務実習実 準備状況と課題>

病院実務実習の準備状況を各地区（3名予定）代表者が発表

第3部 意見交換・総合討論

16:40-17:20 情報提供の中から課題を絞って意見交換、

その後 会場参加者も含めて 総合討論

情報提供・総合討論の内容はとりまとめ、第4回大会企画に
引き継ぎます。

総括

17:20-17:30 オーガナイザーによる総括

第4回 日本薬学教育学会大会 紹介

○参加費：無料

○参加申込： 会場ならびに総合討論準備のため、参加ご希望の方は、
下記事務局へ「氏名」「ご所属」を記入の上、2019年3月25日までに
Eメールで事前にお申込みください。

【参加申込先】

第4回日本薬学教育学会大会事務局

isphe2019@phs.osaka-u.ac.jp

【問い合わせ】

大阪大学大学院薬学研究科応用環境生物学分野

第4回日本薬学教育学会大会事務局

TEL: 06-6879-8236

e-mail: isphe2019@phs.osaka-u.ac.jp